

2026 年度 教育活動その他の学校運営

読売理工学院
読売理工医療福祉専門学校

1. 学院の運営方針

日本社会は 18 歳人口の急減、中間所得層の実質賃金の伸び悩みなどもあり、高等教育機関、とりわけ専門学校の経営環境は一層厳しさを増している。そうした中でも、本学院が教育の柱として掲げる「人間力」「専門力」「就職力」「資格取得力」「基礎学力」の五つの力を育むため、独自の教育ノウハウである「読売式教育メソッド」を活かし、科学技術の進歩と発展に応じたカリキュラムに磨きをかけていく。

2026 年度、読売理工医療福祉専門学校と専門学校読売自動車大学校は、ともに多くの外国人留学生を迎え入れた。建学の精神に基づいて、留学生と日本人が互いに切磋琢磨しながら学ぶ環境を大事にしている。留学生が専門知識・技能の習得に必要な日本語力を身に付けながら、日本人学生や近隣地域の方々との交流を通じて日本の社会・文化への理解を深め、世界の産業社会に貢献する人材として巣立つことを念願している。

国家資格を目指す学生が学ぶ養成機関、働きながら学ぶ学生のための専門教育機関、さらには社会人のためのリスキリングや生涯学習の場としての機能を充実させていく。本学院のイメージとして定評のあるアットホームな雰囲気を大切にしながら、資格取得と就職に導く厳しくも親身の指導をモットーに、教職員が一体となり、様々な立場の学生に質の高い教育サービスを提供していく。

2. 学校の概要

① 建学の精神

読売理工学院は、新しい時代、新しい社会、新しい世紀を築く科学技術の進歩と発展に合わせて知識を学ぶ高等教育機関であり、優れた技能、技術者の養成を建学の精神とする。

自由で、創造性豊かな全ての青年たちに、民族や宗教、国境を越えて門戸を開き、未来の地球を支える科学技術力を、実学、実習、実践を通じて身に付けさせる。

働きながら学ぶ青年たちにも教育の機会をより多く設け、社会人のための生涯学習の場としての役割も担う。

教育の自由を確立するため、何人にもよらず、自主自立で学院の経営をすすめ、文化と伝統を守る。

良心なき教育は人間の魂を滅ぼすことを忘れてはならない。

② 本校の特色

本校は新聞配達業務を行いながら学ぶ『読売育英奨学生』を受け入れることを、創立以来変わらぬ理念としている。また、読売グループの一員として、日本テレビの関連制作会社やグループ内の介護施設などと、就職やインターンシップで幅広く連携している。

③ 校 長 ： 水落 清治

④ 所 在 地 ： 東京都文京区小石川 1-1-1

⑤ 沿 革

1969. 11. 20 学校法人読売理工学院設立発起人会で学院設立を決議。以来、この日を創立記念日とする。

1970. 1. 31 学校法人読売理工学院の設置認可。理事長に小野昇氏が就任。

東京理工専門学校（三田校）の設置認可。初代校長に三輪光雄氏が就任。

3. 23 「校章」の制定。図案制作は神谷幸衛氏。

4. 1 三田校開校（5月9日に開校式）。

1976. 4. 8 東京理工専門学校校友会（現・読売理工専校友会）が発足。初代会長に佐々木正光氏。
4. 10 「校歌」を制定。作詩・小野昇氏 作曲・團伊玖磨氏。
6. 1 三田校が学校教育法による専修学校の専門課程（工業系）として認可を受ける。
1978. 6. 11 理工専奨学生後援会が発足。初代会長に浜田吉治氏。
1979. 2. 5 第2代校長に崎川範行氏が就任。
4. 1 「建学の本旨」を制定。
4. 20 建学の本旨に基づく「教育方針」を制定。
1980. 6. 30 学院理事長（第2代）に竹内繁氏が就任。
1982. 4. 1 三田校から自動車学科が分離独立して、東京江東理工専門学校（江東校）開校。校長は崎川範行氏が兼任。
1983. 4. 1 校名を「読売」の名を冠した「読売東京理工専門学校」と改称。
1984. 9. 18 文部省の依頼で85年度から初の「国費留学生」受け入れを決定。
1987. 4. 1 校長（第3代）に松浦悦之氏が就任。崎川氏は名誉校長に。
1988. 11. 21 文部省から専修学校職業教育高度化開発委託事業特定研究校の指定を受ける。
1990. 4. 1 ノーベル物理学賞・文化勲章受章者の江崎玲於奈氏が学院特別顧問に就任（～1992. 2）
1992. 7. 3 学院理事長（第3代）に杉林昇氏が就任。
1994. 7. 3 学院理事長（第4代）に原孝文氏が就任。校長（第4代）を兼務。
1995. 1. 23 文部省告示により、卒業生に「専門士」の称号を付与できる学校として認定される。
2. 21 本学院が東京都から「特定公益増進法人」の認定を受ける。
9. 1 正力厚生会「読売理工学院奨学生」制度を制定。
1998. 6. 15 学院理事長（第5代）に浅野秀満氏が就任。
- 三田校校長（第5代）に本間三郎氏が就任（江東校校長と兼任）
2000. 6. 5 学院理事長（第6代）に松井隆義氏が就任。
2001. 1. 30 医療専門課程の新設認可を受ける（4月に開設）。
5. 1 学校創設者「小林與三次記念育英奨学金」制度を制定。
2002. 6. 15 学院理事長（第7代）に石川弘修氏が就任。
12. 10 日本テレビの番組制作関連企業とインターンシップ制度（就学実習）で提携。
2003. 10. 5 読売新聞東京本社の「NIE 教養講座」（Newspaper in Education）を開始。
2006. 1. 28 社会福祉専門課程の新設認可を受ける。
4. 1 校名を「読売理工医療福祉専門学校」に改称。
2007. 1. 1 校長（第6代）に学院理事長の石川弘修氏が就任。
2. 5 読売理工学院はオーストラリア東部クイーンズランド州政府が運営する技術教育専門学校のゴールドコースト校と姉妹校提携を結んだ。
2008. 6. 11 学院理事長（第8代）兼校長（第7代）に上村武志氏が就任。
2009. 4. 1 校長（第8代）に豊田正敏氏が就任
4. 19 読売理工学院創立40周年記念トークショーを読売新聞東京本社で開催
10. 1 元文部科学相の遠山敦子氏（現、公益財団法人トヨタ財団理事長）が理事就任。
2011. 4. 1 臨床心理士にスクールカウンセラーを委嘱。
6. 8 学院理事長（第9代）に原野喜一郎氏が就任。
2014. 3. 31 文部科学大臣より、次の学科が「職業実践専門課程」に認定。
- 放送映像学科、建築学科、建築科、電気電子学科、臨床工学科、臨床工学専攻科、介護福祉学科。
5. 16 学院理事長（第10代）に国松徹氏が就任。
12. 25 臨床工学専攻科が厚生労働省から「専門実践教育訓練講座」に指定される。
2015. 4. 1 校長（第9代）に千葉康文氏が就任。
6. 10 学院理事長（第11代）兼校長（第9代）に千葉康文氏が就任。
2016. 4. 1 校長（第10代）に渡邊敏章氏が就任。

2017. 1. 30	放送映像学科が厚生労働省から「専門実践教育訓練講座」に指定される。
2018. 4. 1	留学生支援ルーム開設。
2018. 6. 1	東京都産業教育振興会の会員校となる。
2020. 4. 1	東京都文京区小石川の新校舎に移転
2021. 3. 30	工業専門課程建築士専攻科・社会福祉専門課程ケアキャリア養成を廃科
4. 01	工業専門課程放送映像学科定員 60 名を 80 名に変更
2021. 5. 31	学院理事長（第 12 代）に松井敏宏氏が就任。
2022. 4. 01	校長（第 11 代）に水落清治氏が就任。
2024. 5. 27	学院理事長（第 13 代）に藤本昌弘氏が就任。 元文部科学相の遠山敦子氏（現、公益財団法人トヨタ財団顧問）が理事を退任。後任として独立行政法人日本芸術文化振興会顧問の河村潤子氏が理事就任。
2026. 4. 1	学校教育法改正により新入生から学年制による単位制に移行

3. 各学科の教育

①入学者数、収容定員、在学学生数

2026 年 5 月 1 日現在

学 科	昼夜別	修業年限	入学定員	総定員	入学者数	在籍者数
映像クリエイター学科※1	昼間	2 年	100 名	200 名	41 名	41 名
（放送映像学科）※2	—	—	—	—	—	26 名
T Vディレクター学科※2	昼間	2 年	募集停止	40 名	—	13 名
I Tエンジニア学科	昼間	2 年	40 名	80 名	41 名	82 名
I Tキャリア養成科	昼間	1 年	20 名	20 名	8 名	8 名
電気電子学科	昼間	2 年	40 名	80 名	31 名	61 名
建築学科	昼間	2 年	40 名	80 名	35 名	57 名
建築科	夜間	2 年	40 名	80 名	19 名	39 名
臨床工学科	昼間	3 年	40 名	120 名	11 名	40 名
介護福祉学科	昼間	2 年	40 名	80 名	38 名	57 名

※1 放送映像学科より名称変更。第 1 学年のみ在籍 ※2 第 2 学年のみ在籍

②公共職業訓練の実施

公共職業訓練として、次の事業を不定期に実施している。

- ・東京都民間委託訓練（離職者等再就職訓練）

「介護職員初任者研修・医療コミュニケーション・介護事務科」 定員：30 名

③資格取得

各学科の養成・認定資格、在学中に受験指導する資格は次の通り。

【映像クリエイター学科】

受験指導

- ・映像音響処理技術者資格認定試験

【I Tエンジニア学科】

- ・I Tパスポート試験（国家試験）
- ・基本情報技術者試験（国家試験）

【電気電子学科】

認定資格

- ・電気主任技術者第 2 種（実務経験 5 年）、電気主任技術者第 3 種（実務経験 2 年）

国家試験の科目免除等

- ・ 第二種電気工事士：学科試験 電気通信設備工事担任者：基礎科目

受験指導

- ・ 第2種電気工事士、第1種電気工事士、第3種電気主任技術者、
甲種第4類消防設備士、乙種第4類消防設備士、2級電気工事施工管理技士補、
2級電気工事施工管理技士

【建築学科・建築科】

受験資格

- ・ 一級建築士、二級建築士、木造建築士（卒業後実務経験0年）
- ・ 2級〔建築・土木・建設機械・電気工事・管工事・造園〕施工管理技士（卒業後実務経験2年）
- ・ 1級〔建築・土木・建設機械・電気工事・管工事・造園〕施工管理技士（卒業後実務経験5年）

受験指導

- ・ 2級建築施工管理技術検定試験：第一次検定、福祉住環境コーディネーター2級・3級、
インテリアコーディネーター

受験推奨

- ・ VEリーダー、商業施設士補、インテリアプランナー

【臨床工学科】

養成施設：受験指導

- ・ 臨床工学技士

受験指導

- ・ 第2種ME技術実力検定試験

受験推奨

- ・ 第1種ME技術実力検定試験

【介護福祉学科】

養成資格

- ・ 介護福祉士

受験指導

- ・ 福祉住環境コーディネーター2級
- ・ 介護事務管理士

※ 在学する留学生対象

- ・ J L P T（日本語能力試験）対策講座

⑤卒業生数と就職率：2025 年度

学 科	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	進学	その他
放送映像学科	44 名	39 名	39 名	100.0%	0 名	0 名
T Vディレクター学科	14 名	14 名	14 名	100.0%	0 名	0 名
I Tエンジニア学科	28 名	15 名	7 名	46.7%	6 名	7 名
I Tキャリア養成科	20 名	0 名	—	—	18 名	2 名
電気電子学科	30 名	30 名	30 名	100.0%	0 名	0 名
建築学科	19 名	17 名	17 名	100.0%	0 名	2 名
建築科：夜間	27 名	6 名	3 名	50.0%	1 名	23 名
臨床工学科	14 名	9 名	9 名	100.0%	0 名	5 名
介護福祉学科	27 名	25 名	25 名	100.0%	0 名	2 名

※その他は、活動中、自営等、希望なし、留学生の帰国。建築科については在職者含む

4. 教職員

①教職員数

教職員数は、常勤理事 4 名、基幹教員 29 名、専任職員 27 名で合計 60 名。内訳は次の通り。

【常勤理事内訳】

理事長 1 名、常務理事兼法人本部長 1 名、理事兼校長 1 名、理事兼財務室長 1 名

【基幹教員内訳】

映像クリエイター学科 3 名、放送映像学科 2 名、T Vディレクター学科 2 名、
I Tエンジニア学科 5 名、建築系学科 5 名、電気電子学科 3 名、臨床工学系学科 6 名、
介護福祉学科 3 名

5. キャリア教育・実践的職業教育

キャリア教育・職業教育の取組状況は次の通り。

①キャリア教育

科目名：社会人基礎力講座 単位数：2 単位 開講時期：1 年後期 履修条件：選択

対象学科：映像クリエイター学科、I Tエンジニア学科、建築学科、電気電子学科

授業概要：就職活動をするにあたり、社会人として必要な基礎的な知識や、応募書類の書き方や面接の心構えなどを指導する。

②就職支援

- ・学校全体の支援

コミュニケーション力養成講座、保護者向けセミナー、就職説明会、スーツ着こなし講座、模擬面接

- ・学科毎の支援

就職希望調査、就職ガイダンス、個人面談、就職模擬試験、個人指導

6. 様々な教育活動・教育環境

①学校行事：

- ・校外オリエンテーション：4～5 月（学科毎に実施）
- ・ナイター招待：6 月 19 日（金）東京ドーム
- ・スポーツ大会：6 月 26 日（火）ひがしんアリーナ

- ・奨学生激励会：11 月
- ・学園祭：10 月 31 日（土）、11 月 1 日（日）

②クラブ活動

- ・SD研究会、建築研究会、軽音部、Yomiuri Yosakoi Club、映像研究会、ヨガクラブ

7. 学生の生活支援

①学生支援

【学生相談室】

臨床心理士による学生カウンセリングを実施。

キャリアカウンセラーによる就職カウンセリングを実施

【留学生支援ルーム】

在留資格の更新や変更、勉強や日常生活に関する留学生の相談にスタッフが対応。

8. 学生納付金・就学支援

①2026 年度学生納付金

- ・分納制度を全学科で実施。

映像クリエイター 学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	330,000 円	330,000 円	330,000 円	330,000 円
施設・維持費	170,000 円	170,000 円	170,000 円	170,000 円
実習費	105,000 円	105,000 円	105,000 円	105,000 円
合計	805,000 円	605,000 円	605,000 円	605,000 円

TVディレクター 学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	315,000 円	315,000 円	315,000 円	315,000 円
施設・維持費	160,000 円	160,000 円	160,000 円	160,000 円
実習費	100,000 円	100,000 円	100,000 円	100,000 円
合計	775,000 円	575,000 円	575,000 円	575,000 円

ITエンジニア 学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	285,000 円	285,000 円	285,000 円	285,000 円
施設・維持費	165,000 円	165,000 円	165,000 円	165,000 円
実習費	95,000 円	95,000 円	95,000 円	95,000 円
合計	745,000 円	545,000 円	545,000 円	545,000 円

I T キャリア 養成科	1 年次	
	前期：入学時	後期
入学金	150,000 円	
授業料	235,000 円	235,000 円
施設・維持費	115,000 円	115,000 円
実習費	50,000 円	50,000 円
合計	550,000 円	400,000 円

電気電子学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	275,000 円	275,000 円	275,000 円	275,000 円
施設・維持費	165,000 円	165,000 円	165,000 円	165,000 円
実習費	95,000 円	95,000 円	95,000 円	95,000 円
合計	735,000 円	535,000 円	535,000 円	535,000 円

建築学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	285,000 円	280,000 円	280,000 円	280,000 円
施設・維持費	165,000 円	165,000 円	165,000 円	165,000 円
実習費	95,000 円	95,000 円	95,000 円	95,000 円
合計	745,000 円	545,000 円	545,000 円	545,000 円

建築科（夜間）	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	100,000 円			
授業料	150,000 円	150,000 円	150,000 円	150,000 円
施設・維持費	90,000 円	90,000 円	90,000 円	90,000 円
実習費	26,500 円	26,500 円	26,500 円	26,500 円
合計	366,500 円	266,500 円	266,500 円	266,500 円

臨床工学科	1 年次		2 年次以降	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	230,000 円			
授業料	340,000 円	340,000 円	340,000 円	340,000 円
施設・維持費	170,000 円	170,000 円	170,000 円	170,000 円
実習費	185,000 円	185,000 円	185,000 円	185,000 円
合計	925,000 円	695,000 円	695,000 円	695,000 円

介護福祉学科	1 年次		2 年次	
	前期：入学時	後期	前期	後期
入学金	200,000 円			
授業料	325,000 円	325,000 円	325,000 円	325,000 円
施設・維持費	115,000 円	115,000 円	115,000 円	115,000 円
実習費	85,000 円	85,000 円	85,000 円	85,000 円
合計	725,000 円	525,000 円	525,000 円	525,000 円

②奨学金制度

本校では、次の奨学金制度により学生支援を実施している。

【読売育英奨学金制度】

新聞配達業務等に働きながら学業との両立を支援する制度で、奨学金と給与・賞与が支給される。

【小林興三次記念育英奨学金制度】

・特待コース

成績優秀な在校生を対象として、修学資金の一部を支給する制度。

・一般コース

経済的に困窮している成績優秀な在校生を対象として、修学資金の一部を支給する制度。

【読売理工学院特別奨学金制度】

経済的事情で修学が困難な方を対象に支給する学院独自の制度。

【読売理工専校友会特待生制度】

学業・人物・生活態度が良好な在校生に対し、学費の一部を助成する制度。

【読売理工専校友会特別奨学金制度】

読売理工学院特別奨学金制度の支給対象者に上乗せで支給。

【読売理工専校友会OB優待制度】

卒業生・在校生の子弟、兄弟姉妹の方に、学費の一部を助成する制度。

【留学生特別奨学金制度】

1 年次の出席が良好で成績が特に優秀と学科が推薦した留学生に支給。

9. 学校の財務

- ・2025 年度の貸借対照表、収支計算書を HP で公表。

10. 学校評価

- ① 2025 年度自己評価報告書を HP で公表。
- ② 2025 年度学校関係者評価報告書を HP で公表。

以 上